

令和2年度「子ども大学くき」でのレクリエーション提供

高野 千春

「子ども大学」とは、地域の大学教員や専門家等が講師となり、子供の知的好奇心を刺激し、子どもの学ぶ力や生きる力を育もうという取り組みである。久喜市教育委員会を中心に久喜市青年会議所と平成国際大学が連携して、市内の小学4年生から6年生を対象に実施しており、毎年定員を超える応募がきている事業である。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて多くのイベントが中止になった中で、「子ども大学くき」は中止にはせず、感染拡大防止策を徹底して実施することとなった。

初回の講義のテーマは、「進め！子ども大学探検隊」。大学の雰囲気を感じながら、初めて会う人とも会話ができるように、10グループに分かれて、クイズラリーに挑戦した。本学スポーツ健康学部でレクリエーションを学んでいる学生が、各

グループに1名ずつサポートに入った。まずは緊張をほぐすために中庭でアイスブレイクからスタートし、その後は制限時間まで自由にクイズのポイントを回り始めた。ポイントは、小学校にはない大講義室やスポーツ施設、一般には見ることができない会議室など、外から眺めただけでは知ることのできない場所を含め、広い構内に散らしていたが、子ども達は元気いっぱい動き回りながらクイズに挑戦していった。

初めは緊張していた子ども達も徐々に声をかけあうようになり、いつしか全員で協力して正解を探すようになっていく様子は、サポート学生にとっても貴重な体験になったと思う。関係する皆さまの努力により今年も実施できたことに、心より感謝したい。

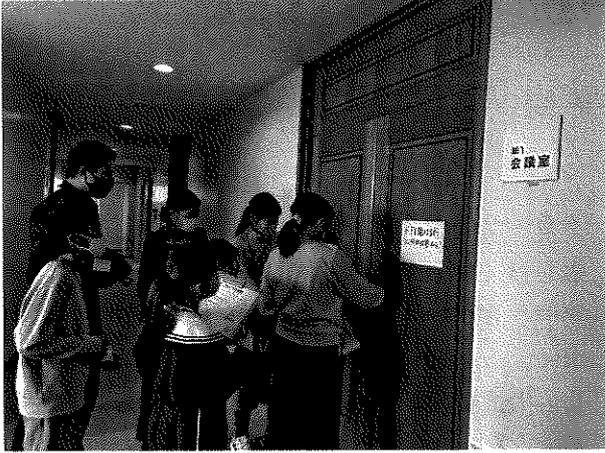
	日時	会場	講義内容 / 講師
1日目	11月8日(日) 10:00~12:30	平成国際大学	入学式
			実践「進め！子ども大学探検隊」 講師：平成国際大学 高野千春先生
2日目	11月15日(日) 10:00~12:30	平成国際大学	講義「どうやって決まる？世界の政治指導者」 講師：平成国際大学 浅野和生先生
3日目	11月22日(日) 10:00~12:30	鷺宮総合支所	実習「DIY体験でつくってみよう！」 講師：工房 Re:Re 岡安達生先生
			修了式



間隔をあけて…入学式



まずは、中庭でアイスブレイク



教授会をする会議室ってここかな？



学長室って校長室より大きいね～



次はどっちに行けばいいかな



世界で活躍してる選手もいるんだ